

平成22年1月20日

日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会  
第6回医薬品評価フォーラム 実行委員長 小林利彦

第6回医薬品評価フォーラム開催のご案内

日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会主催の第6回医薬品評価フォーラムを下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

今回の主テーマは、「世界同時開発への最短距離を探る～国際共同試験の実践を踏まえて～」と題し、平成22年2月15日（月）に開催されます。

参加ご希望の方は、インターネットから直接申し込みください。応募期間は1月25日（月）～2月5日（金）までとしますが、定員（200名）に達し次第募集を打ち切りますので、早めに申し込みください。

登録後、参加費3000円（懇親会費を含む）をお振込みください（支払方法は申し込みのURLに記載してあります。振込期限：2月8日（月）まで）。

記

日時： 2010年（平成22年）2月15日（月）13:00-17:15

会場： 日本薬学会長井記念ホール（東京都渋谷区渋谷 2-12-15）

電話：03-3406-3326

<http://www.pharm.or.jp/hall/access.html>

プログラム(案)： 別添のとおり

申し込み先： 下記のURLより、お申し込みください

<https://x142.secure.ne.jp/~x142026/cgi-bin/app09/1263520571/entrance.cgi>

参加費： 3,000円（事前振込み）

お振込みの際、通信欄にURL登録の最後に表示されます「申し込み番号」を必ず記載願います。

# 第6回 医薬品評価フォーラム



## 世界同時開発の最短距離を探る -国際共同試験の実施を踏まえて-

平成22年2月15日(月) 13:00~17:15  
日本薬学会 長井記念ホール  
(東京都渋谷区渋谷2-12-15)

### ■プログラム(案)■

- 13:00 開会の挨拶 世話人代表 東京理科大学 望月正隆 先生
- 第一部 国際共同試験を実践して**  
13:10~13:35 国際共同試験実施と世界同時発売の経験から  
日本イーライリリー(株) 研究開発本部 山岡恵美 先生
- 13:35~14:00 国際共同試験の実践を通しての現状と課題(仮題)  
ノバルティスファーマ(株) 開発本部 稲津水穂 先生
- 第二部 国際共同試験データを審査して**  
14:00~14:30 世界同時申請における国際共同試験データの審査  
医薬品医療機器総合機構新薬審査第二部 長谷部和久 先生
- 第三部 国際共同試験に参加して**  
14:30~15:00 タダラフィルの国際共同試験に参加した経験より(仮題)  
浜松医科大学 臨床薬理内科学 渡邊裕司 先生
- 15:00~15:30 当院における国際共同試験実施経験に基づく課題(仮題)  
東京大学医学部附属病院臨床試験部 荒川義弘 先生
- 第四部 パネルディスカッション**  
15:50~17:00 「世界同時開発への最短距離を探る」  
座長 小林利彦(PhRMA)、赤川治郎(PMDA)  
山岡恵美 先生、稲津水穂 先生、長谷部和久 先生、  
渡邊裕司 先生、荒川義弘 先生、
- 17:00 閉会の挨拶 日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会 部会長 西島正弘 先生  
17:15~ (懇親会) 長井記念ホール ロビーにて



問合先： 第6回医薬品評価フォーラム実行委員会  
Mail ( 6hyoka.forum@abbott.com )  
主 催： 日本薬学会 レギュラトリーサイエンス部会